

# 令和3年度介護の魅力PR隊 上半期 活動報告

埼玉県では、介護職のイメージアップ及び魅力ある職場づくりを促進し、介護人材の確保を図るため、県と関係5団体が協力し、平成25年2月に「介護職員しっかり応援プロジェクト」が発足しました。介護の魅力PR隊の活動は、その一環として行っています。隊員は、県内の介護現場で働く若手からベテラン職員で構成され、令和3年度は40名の隊員が任命されました。今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に配慮しつつ従来の活動を再開するなど、介護の魅力を発信しています！

## 介護の魅力PR隊活動の場

### ①次世代の担い手への働きかけ

- ・出張介護授業(高校)  
4回(76名)



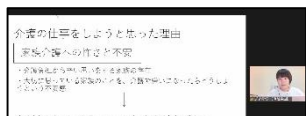
### ③求職者への働きかけ

- ・ハローワークでの体験発表・相談対応 15回(83名)



### ②大学・専門学校生への働きかけ

- ・オンライン授業 2回(104名)
- ・対面授業 1回(19名) など



### 上半期 活動実績について

活動回数: 26回  
参加者・視聴者: 282名

※厳しい状況の中で、多くの活動に協力していただき、誠にありがとうございました。

# コロナ禍に配慮した 様々な方法での PR隊の活動

## 従来の対面による次世代の担い手及び求職者への働きかけ

### ①次世代の担い手への働きかけ

新型コロナウイルス感染症の感染防止に配慮した上で、今年度は対面による事業を当初から再開。中学校、高校等において福祉の仕事の内容及魅力を伝えるとともに、簡単な介護体験等を実施し、将来の福祉業界を担っていただけるよう福祉の心の醸成を図った。



高校並びに介護福祉士養成校での体験発表の風景



### ②求職者への働きかけ

介護保険事業所が安定したサービスが提供できるよう、新たな担い手の掘り起こしに向けて、県内各地で実施する面談会等で無資格、未経験、転職希望、地元志向など様々な事情を抱えている求職者に対し体験談を話すことで介護の魅力を伝えた。



ハローワークや初任者研修等での体験発表の風景



埼玉県福祉人材センター公式ラインアカウント  
“きらめく介護職員”情報発信

昨年度に引き続き、SNS(LINE公式アカウント等)を使って介護の仕事の魅力を伝え、介護の担い手の確保に取り組みするために、「お仕事紹介シート」の作成を依頼。施設名、氏名、施設種別、1日の流れ、介護の仕事の魅力・やりがい、休日の過ごし方などを1ページにまとめていただいたものをLINEで情報発信。併せて福祉人材センターHPでも随時公開中！



LINE  
QRコード



人材HP  
QRコード

### ～お仕事紹介シートの一例～



### オンライン 体験発表

### コロナ禍におけるオンラインでの取組

コロナ禍により大学等の教育現場では引き続きオンライン授業が取り入れられている状況であったが、昨年度とは異なり、介護現場での取り組みについて学生に話して欲しいとの依頼が増加。しかしながら、対面での授業は依然として多くの大学等で行っていない状況もあり大学の教員とも協議し、介護の現場での取り組みをオンラインで実施。



大学等のオンライン授業や講座等での体験発表の風景